

(公表案件について)

中央市民病院事務局庶務課 周尾, 櫻井 TEL: 078-302-4463

(公表に関する指針について)

法人本部経営企画室総務グループ 藤原, 花木 TEL: 078-940-0156

平成27年度(1~3月), 平成28年度(4~6月)  
神戸市民病院機構における医療事故

神戸市民病院機構における医療事故の公表に関する指針に該当する事案(医療側に過失が認められるレベルA以上の事案等)は以下のとおりです。

なお, 公表に当たっては患者さん及びご家族が特定・識別されないよう, 個人情報の保護に最大限の配慮を行いつつ, 事案の内容について一定の範囲で公表を行っています。

神戸市民病院機構における医療事故の公表に関する指針は[こちら](#)をご覧ください。

レベル	H28.1~3月の件数	H28.4~6月の件数
A	1	0
B	0	0
C	0	0

レベル	① 事故の概要		② 今後の対策
A	i. 発生年月 平成28年3月	iii. 発生状況と経緯 多発性膿瘍 <sup>※1</sup> で長期臥床の入院患者(兵庫県内在住, 女性(80歳代))を, ポータブルトイレからベッドへ移乗するにあたり, 体を反転させようとしたところ右足がねじれて脛骨 <sup>※2</sup> を骨折した。	移乗に関して患者さんの移動距離や, 回転角度が小さくなるよう考慮し, 介助を行うことを周知徹底した。
	ii. 発生場所 神戸市立 医療センター 中央市民病院	iv. 対応・処置 当日に手術を行い, 経過は良好で, 約一か月後にリハビリ目的で転院となった。	また, 筋力が低下している患者さんについて, 理学療法士と介助方法の事前評価を実施することとした。

※1 化膿性の炎症により, 膿がたまった状態のこと。

※2 すねの骨。